

会長講演

10月13日（金）

第1会場（5F 大ホール）

●会長講演 「海外の医療現場でふと思ったこと」（9：00～10：00）◎選択

座 長：宮崎大学大学院看護学研究科教授

金 子 政 時

演 者：大手前大学国際看護学部教授

大 橋 一 友

理事長講演

10月13日（金）

第1会場（5F 大ホール）

●理事長講演 「母体感染を再考する。」（15：20～16：20）◎選択

座長：大手前大学国際看護学部教授

大橋 一 友

演者：公益社団法人日本母性衛生学会理事長

医療法人社団良知会共立習志野病院院長

正岡 直 樹

特別講演

10月13日（金）

第1会場（5F 大ホール）

●特別講演1 「心筋再生医療の現状と展望」（10：05～11：05）◎選択

座長：京都大学名誉教授

藤田医科大学客員教授

菅 沼 信 彦

演者：大阪大学大学院医学系研究科特任教授

大阪警察病院院長

一般社団法人日本再生医療学会前理事長

澤 芳 樹

●特別講演2 「新型コロナウイルス感染症 3年を振り返って」（14：10～15：10）◎選択 P

座長：埼玉医科大学総合医療センター産婦人科客員教授

関 博 之

演者：大阪大学大学院医学系研究科感染制御学教授

忽 那 賢 志

10月14日（土）

第1会場（5F 大ホール）

●特別講演3 「わかりあえないことから ―コミュニケーション能力とは何か―」

（10：10～11：10）◎選択

座長：大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻

生命育成看護科学講座ウィメンズヘルス科学教室教授

渡 邊 浩 子

演者：劇作家

芸術文化観光専門職大学学長

平 田 オリザ

●特別講演4 「セクシュアルリプロダクティブヘルス・ライツの原点としての母性衛生」

（15：05～16：05）◎選択 P

座長：東京医科歯科大学周産・女性診療科教授

宮 坂 尚 幸

演者：大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科学教室教授

公益社団法人日本産科婦人科学会前理事長

木 村 正

教育講演

10月13日（金）

第1会場（5F 大ホール）

●教育講演1 「「かわいい」の科学」（11：15～12：15）◎選択 P

座長：東京女子医科大学看護学部教授

小川 久貴子

演者：大阪大学大学院人間科学研究科教授

入戸野 宏

第2会場（5F 小ホール）

●教育講演2 「サステナブルな産婦人科救急体制構築

一産婦人科診療相互援助システム（OGCS）を中心に」（15：20～16：20）◎選択 P

座長：静岡県立子ども病院周産期母子医療センター顧問

西口 富三

演者：大阪母子医療センター病院長

大阪産婦人科医会会長

光田 信明

第1会場（5F 大ホール）

●教育講演3 「母子手帳を通じた国際母子保健の夢と未来」（16：30～17：30）◎選択 P

座長：一般社団法人日本家族計画協会会長

北村 邦夫

演者：日本WHO協合理事長

大阪大学名誉教授

中村 安秀

10月14日（土）

第1会場（5F 大ホール）

●教育講演4 「看護職の働き方改革」（9：00～10：00）◎選択

座長：大阪信愛学院大学副学長

遠藤 俊子

演者：公益社団法人日本看護協会会長

高橋 弘枝

第2会場（5F 小ホール）

●教育講演5 「胎児心拍数モニタリングの歴史と未来」（10：10～11：10）◎選択 P

座長：川崎医科大学産婦人科学教授

下屋 浩一郎

演者：社会医療法人生長会ベルランド総合病院産婦人科周産期医療研究所所長

大阪大学名誉教授

村田 雄二

第1会場 (5F 大ホール)

●教育講演6 「母乳育児の世論を含めた現状と今後の課題」(11:20～12:20) ◎選択 P

座長：大阪大学大学院医学系研究科生命育成看護科学講座教授 松崎政代
演者：出産ジャーナリスト 河合蘭

第1会場 (5F 大ホール)

●教育講演7 「男性が当たり前育児ができる社会をー父親支援の今ー」

(13:55～14:55) ◎選択 P

座長：大手前大学国際看護学部教授 藤井ひろみ
演者：大阪教育大学健康安全教育部系教育学部教員養成課程家政教育部門教授
大阪教育大学附属天王寺小学校校長 小崎恭弘

令和5年度学会指定研修プログラム

10月13日（金）

第2会場（5F 小ホール）

●A 専門特化分野編 「認知行動療法に学ぶ周産期のメンタルヘルスケア」（17：00～18：00）

座長：文京学院大学大学院看護学研究科特任教授 高橋 真理

演者：国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター

東京慈恵会医科大学大学院医学研究科 三田村 康衣

10月14日（土）

第2会場（5F 小ホール）

●B 研究の基礎編 「エビデンスに基づく実践 —母子保健・リプロダクティブヘルスの向上にむけて」

（11：20～12：20）

座長：関東中央病院産婦人科部長 中江 華子

演者：千葉大学大学院看護学研究院教授

公益社団法人日本母性衛生学会副理事長 森 恵美

シンポジウム

10月13日（金）

第3会場（10F 1003）

●シンポジウム1 「高年妊産婦支援の未来」（10：05～12：05）◎選択 P

コーディネーター：大手前大学国際看護学部教授

富松拓治

「後悔のないリプロダクティブライフプラン」

演者：大手前大学国際看護学部講師

足立朋子

「キャリアパスを考えた生殖医療」

計画的卵子凍結は少子化対策ではなく、自己決定支援と考えるべきである」

演者：メディカルパーク横浜院長

菊地盤

「高年妊産婦の安心安全な妊娠期を支える医療」

演者：国立循環器病研究センター産婦人科医長

金川武司

「高年出産後の子育て支援 ―エビデンスを味方に―」

演者：千葉大学大学院看護学研究院准教授

前原邦江

●シンポジウム2 「子宮頸がん撲滅の未来戦略」（14：10～16：10）◎選択 P

コーディネーター：大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科学教室講師

上田豊

「本邦における子宮頸がんの動向予測」

演者：公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院健診部副部长

榊原敦子

「HPV ワクチンによる子宮頸がん予防の現状と課題」

演者：大阪大学医学部産婦人科特任助教

八木麻未

「AI の子宮頸がん診療への応用」

演者：三宅おおふくクリニック院長

Medical Data Labo

宮木康成

「子宮頸がんに対する内視鏡手術の未来」

演者：大分大学医学部産科婦人科学講座教授

小林栄仁

●シンポジウム3 「アジアの母性衛生の夢と未来 Prospective postpartum midwifery in Asia」

(16:30～18:30) ©選択 P

コーディネーター：Professor and Dean of the Graduate School of
Global Nursing, Otemae University, Osaka, Japan

Emiko Suzui

「Breastfeeding Promotion and Support for Women with Preterm Birth:

Maharaj Nakorn Chiang Mai Hospital」

演者：Nursing Department,

Maharaj Nakorn Chiang Mai Hospital, Thailand Venus Jansangsri

「Prospective postpartum midwifery in Taiwan:

Enhancing Interdisciplinary Maternity Care in Hospital Settings」

演者：Associate Professor, Nursing Department,

Tzu Chi University of Science and Technology, Taiwan Shu-Fang Wang

「Postpartum care in South Korea: Now and the future」

演者：Associate Professor, College of Nursing, Yonsei University,

Seoul, South Korea Jeongok Park

「Midwifery practice required for the future of postpartum care in Japan」

演者：Associate Professor, Faculty of Global Nursing,

Otemae University, Osaka, Japan Akemi Mochizuki

10月14日(土)

第3会場(10F 1003)

●シンポジウム4 「科学で育児を支える」(10:10～12:10) ©選択 P

コーディネーター：大阪大学大学院連合小児発達学研究所特任教授

谷池雅子

「発達早期の社会的学習」

演者：大阪大学大学院人間科学研究科准教授

鹿子木康弘

「マルトリートメントが与える脳への影響と親子を支えるペアレントトレーニング」

演者：福井大学子どものこころの発達研究センター学術研究員 矢尾明子

「早産児の睡眠発達と育児支援」

演者：金沢大学人間社会研究域学校教育系准教授

吉村優子

「幼児の眠りと子育てを支える双方向性アプリ“ねんねナビ”の社会実装から見えた、

現代の育児の困難感」

演者：大阪大学大学院連合小児発達学研究所附属

子どものこころの分子統御機構研究センター助教

吉崎亜里香

●シンポジウム5 「出生前診断から胎児治療へ」(13:55～15:55) ©選択 P

コーディネーター：大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻

生命育成看護科学講座母性胎児科学教授 遠藤 誠之

「出生前診断 ブラックボックスは何処まで明らかになってきたのか？ レオポルド法と AI」

演者：昭和大学医学部産婦人科学講座准教授 松岡 隆

「胎児治療の現状と将来」

演者：国立成育医療研究センター遺伝診療センターセンター長 左合 治彦

「出生前診断で思いがけない診断をうけた妊婦・家族へのグリーフケア」

演者：大阪大学大学院人間科学研究科准教授 管生 聖子

「出生前診断に関する、医療機関や行政以外における支援の構築及び必要性について」

演者：東邦大学健康科学部看護学科助教 原田 奈美

オンラインセミナー

オンデマンド配信

10月16日（月）12：00～11月20日（月）17：00

●オンラインセミナー1 「新生児のフィジカルアセスメント」 ◎必須

座長：岐阜大学医学部看護学科母性看護学分野教授 井 關 敦 子
演者：NICU スーパーバイザー CEO 田 中 太 平

●オンラインセミナー2 「母体急変を見抜くコツ 産科エマージェンシー臨床推論」 ◎必須

座長：関西医科大学看護学部母性看護学領域教授 酒 井 ひろ子
演者：鹿児島大学大学院医歯学総合研究科
救急・集中治療医学分野非常勤講師 望 月 礼 子

●オンラインセミナー3 「「妊娠・分娩と薬剤」「授乳と薬剤」について知っておきたいこと」 ◎必須

座長：徳島大学大学院医歯薬学研究所助産学分野教授 葉 久 真 理
演者：筑波大学医学医療系産科婦人科学教授 濱 田 洋 実

●オンラインセミナー4 「妊娠と糖尿病」 ◎必須

座長：大阪公立大学大学院看護学研究科家族支援看護科学
母性看護・助産学分野講師 山 田 加奈子
演者：愛媛大学大学院医学系研究科産科婦人科学講座教授 杉 山 隆

●オンラインセミナー5 「検証：果たして私は教育をしたのか」 ◎必須

座長：大手前大学国際看護学部教授 嶋 澤 恭 子
演者：地方独立行政法人市立東大阪医療センター看護局長 阿 部 智 子

●オンラインセミナー6 「災害時対応」 ◎必須

座長：大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻生命育成看護科学講座
助産学・リプロダクティブヘルス研究室准教授 白 石 三 恵
演者：日本赤十字社医療センター看護部 中 根 直 子

●オンラインセミナー7 「ヘルスリテラシーとその人らしい意思決定の支援」 ◎必須

座長：兵庫医科大学大学院看護学研究科
家族支援看護学母性看護学・助産学領域教授 西 村 明 子
演者：聖路加国際大学大学院看護学研究科看護情報学分野教授 中 山 和 弘

●オンラインセミナー8 「多様な性のあり方と法政策の課題」 ©必須

座 長：大手前大学国際看護学部教授

藤 井 ひろみ

演 者：青山学院大学法学部ヒューマンライツ学科教授

谷 口 洋 幸

●オンラインセミナー9 「不妊・不育の悩みを持つ女性の支援」 ©必須

座 長：日本生殖看護学会理事長

上 澤 悦 子

演 者：蔵本ウイメンズクリニック副院長

日本不妊カウンセリング学会前理事長

村 上 貴美子

●オンラインセミナー10 「女性・子どもへの暴力とその影響

—性犯罪に対する大阪府警の取り組みを通して—」 ©必須

座 長：大手前大学大学院国際看護学研究科研究科長・教授

鈴 井 江三子

演 者：大阪府警察本部刑事部捜査第一課警部

坂 本 千奈津

大手前大学大学院国際看護学研究科研究科長・教授

鈴 井 江三子

市民公開講座

10月14日（土）

第6会場（12F 特別会議場）

●市民公開講座1 「ごきげんさんで生きていくために ―人権とリプロダクティブ・ライツ―」

(14:00～15:00)

座長：岡山大学学術研究院保健学域教授

中塚 幹也

演者：法学者

博士（国際公共政策）

佐賀女子短期大学客員教授

谷口 真由美

●市民公開講座2 「ママが笑顔で母乳育児をするために知ってもらいたいお話し」(15:15～16:00)

共催：メデラ株式会社

座長：香川大学医学部小児科／健康科学准教授

加藤 育子

演者：ラッシュ大学医療センター（RUMC）新生児集中治療室（NICU）

小児看護学教授

NICU ラクテーションサービスセンター長

アメリカ合衆国シカゴ

Paula Meier

ランチオンセミナー

10月13日（金）

第3会場（10F 1003）

●ランチオンセミナー1 「初乳・母乳の価値を改めて考えよう！命をつなぐ母乳育児支援」（12:20～13:20）

共催：ビジョン株式会社

座長：谷口病院院長

谷口 武

「初乳・母乳を赤ちゃんに届けるために必要な母乳育児支援 ～母乳は“薬”である～」

演者：大阪母子医療センター新生児科副部長

吉田 美寿々

「母と子の力を信じて行う母乳育児支援 ～私たちができること～」

演者：大阪母子医療センター助産師

甲斐 紀子

第4会場（10F 1001）

●ランチオンセミナー2 「子宮頸管熟化剤プロウベス

～これだけはおさえておきたい！運用上のヒント～」（12:20～13:20）

共催：富士製薬工業株式会社

座長：大阪母子医療センター産科主任部長

石井 桂介

演者：新潟大学医歯学総合病院総合周産期母子医療センター助教

山脇 芳

第5会場（10F 1002）

●ランチオンセミナー3 「歯科衛生士が話す妊産婦と乳幼児の歯と口の健康サポート」（12:20～13:20）

共催：大手前大学

座長：大手前短期大学歯科衛生学科准教授

中川 裕美子

演者：大手前短期大学歯科衛生学科准教授

中川 裕美子

大手前短期大学歯科衛生学科講師

小澤 純子

第6会場 (12F 特別会議場)

●ランチョンセミナー4 「骨盤臓器脱は産科合併症です」(12:20～13:20)

共催：骨盤臓器脱周知支援チーム

座長：大阪公立大学大学院医学研究科女性生涯医学教授 橘 大介

「骨盤臓器脱は産科合併症です」

演者：大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻

生命育成看護科学講座母性胎児科学教授 遠藤 誠之

「よくわかる 骨盤臓器脱のお話」

演者：大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科学教室学内講師

小玉 美智子

10月14日 (土)

第1会場 (5F 大ホール)

●ランチョンセミナー5 「産科救急の現場でのノンテクニカルスキル ～理論と実践～」(12:40～13:40)

学術集会企画

座長：大手前大学国際看護学部教授 富松 拓治

演者：りんくう総合医療センター産婦人科部長 荻田 和秀

第3会場 (10F 1003)

●ランチョンセミナー6 「新生児黄疸の生理学的意義とその管理」(12:40～13:40)

共催：トーイツ株式会社

座長：愛媛大学医学部附属病院長・産婦人科学教授 杉山 隆

演者：香川大学自然生命科学系医学部小児科学講座教授 日下 隆

第4会場 (10F 1001)

●ランチョンセミナー7 「妊娠にいい漢方」(12:40～13:40)

共催：大手前大学

座長：大手前大学国際看護学部講師

高谷 知史

演者：大手前大学現代社会学部

米澤 慶子

第7会場 (12F 1202)

●ランチョンセミナー8 「性暴力被害における急性期看護の力をつける

～被害者中心のための医療と司法との連携のハブになるために～」(12:40～13:40)

共催：一般社団法人日本フォレンジック看護学会

座長：茨城県立医療大学保健医療学部看護学科

一般社団法人日本フォレンジック看護学会理事長 加納 尚美

演者：東京有明医療大学看護学部看護学科准教授

家吉 望み